



平成 29 年 12 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 京 三 製 作 所
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C O O 社 長 執 行 役 員
戸 子 台 努
(コード番号 6742 東証第1部)
問 合 せ 先 I R ・ 広 報 部 長 岩 淵 好 克
(TEL 03-3214-8112)

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 4 月 1 日を効力発生日（予定）として、当社の完全子会社である京三金属工業株式会社（以下、京三金属工業）を吸収合併（以下、本合併）することを決議し、本合併に係る合併契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本合併は当社の完全子会社を対象とする簡易合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

京三金属工業は、主に機械製品の生産を担っている当社の 100%生産子会社であります。同社を吸収合併し、受注－調達－生産－検査－出荷の一貫体制を構築することで重複する間接業務の一元化や人的資源の有効活用によってグループ経営の一層の効率化を図るためであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日	平成 29 年 12 月 15 日
契約締結日	平成 29 年 12 月 15 日
合併期日（効力発生日）	平成 30 年 4 月 1 日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併、京三金属工業においては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併に該当するため、当社および京三金属工業において合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、京三金属工業は解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

当社の完全子会社の吸収合併のため、本合併による新株式の発行および資本金の増加ならびに合併交付金の支払いはありません。

(4) 本合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	存続会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社京三製作所	京三金属工業株式会社
(2) 所在地	横浜市鶴見区平安町 二丁目 29 番地の 1	座間市小松原 一丁目 40 番 19 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 C O O 社長執行役員 戸子台 努	代表取締役社長 山下 宗彰
(4) 事業内容	鉄道信号システム、道路交通管制システム、半導体応用機器等の製造、修理、販売	各種機械器具、同部品の製造、検査、修理、販売
(5) 資本金	62 億 7,030 万円	1,680 万円
(6) 設立年月日	大正 6 年 9 月 3 日	昭和 36 年 9 月 16 日
(7) 発行済株式総数	62,844,251 株	33,600 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主および持株比率	日本生命保険相互会社 9.70% 京三みづほ会 6.56% 京王電鉄株式会社 5.00% 株式会社横浜銀行 4.97% 京三製作従業員持株会 4.82%	株式会社京三製作所 100%
(10) 直前事業年度の財政状態および経営成績		
	平成 29 年 3 月期（連結）	平成 29 年 3 月期（個別）
純資産	40,160 百万円	357 百万円
総資産	86,962 百万円	912 百万円
1 株当たり純資産	640 円 31 銭	10,626 円 26 銭
売上高	59,990 百万円	2,515 百万円
営業利益	1,551 百万円	△75 百万円
経常利益	1,954 百万円	△69 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	926 百万円	△147 百万円
1 株当たり当期純利益	14 円 77 銭	△4,386 円 32 銭

4. 合併後の状況

存続会社である当社の商号、本社所在地、代表者、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社の吸収合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

（参考）当期連結業績予想および前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (平成 30 年 3 月期)	72,000 百万円	4,300 百万円	4,600 百万円	3,200 百万円
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	59,990 百万円	1,551 百万円	1,954 百万円	926 百万円

以上